

にけーしよん

3/24

東日本復興支援チャリティーコンサートin Ainan



御荘文化センターで、「東日本復興支援チャリティーコンサートin Ainan」が開催され、城辺中学校吹奏楽部をはじめ、松山中央高校や松山東雲中学・高校吹奏楽部、また、特別ゲストとして招待された金管楽器奏者の阿部竜之介さん

が東日本復興へのそれぞれの想いを込めた演奏を披露し、会場中が聴き入っていました。

このコンサートで集まった62,425円の義援金は、愛媛県共同募金会愛南町支会を通じて被災地に送られました。

3/27

手づくり木製ベンチを贈呈!

愛南町商工会工業部会(小島豊久^{とよひさ}部会長 7名)が、地域貢献活動の一環として木製ベンチ8台を製作し、南宇和高校や町内各中学校に寄贈しました。建設業や製造業という会員の技能を活用して作られた木製ベンチには、「愛南町商工会 工業部会」という手作りの刻印が押されています。

南宇和高校には2台のベンチが贈られ、昨年3月に完成した木造新校舎に設置されました。これに対して生徒会長の黒田卓也君が、「末永く大切に使いたい」とお礼の言葉を述べました。



本日! 海日和!! 「極上のブルー」

五月晴れのさわやかな季節となりました。輝きを増してきた青空を写すかのように、ソラスズメダイの青色も美しく変化しています。

ソラスズメダイは青く見えますが、青い色素をもっているからではありません。うろこに反射した光が干渉し合って青く見えるのだそうです。色のないCDが虹色に輝くのも同じ原理です。そのためか、太陽の光が強くなるにつれて、青色の輝きも増してくるようです。愛南町では防波堤からでも見る事ができるので、その美しい青色に魅せられた人も多いことでしょう。これからますます美しくなる空や海とソラスズメダイの青色を楽しみたいものです。

(ソラスズメダイ 鹿島 水深7m 2011.8.25)

環境省自然公園指導員 西尾知照^{ともてる}



愛南こみゆ

3/11 南光フェスティバル2012

御荘文化センターで、「南光フェスティバル2012 南宇和高校吹奏楽部第26回定期演奏会 美術部・書道部作品展」が行われ、保護者をはじめ約300名が華やかで迫力ある吹奏楽演奏や高校生らしい感性豊かな美術・書道作品を楽しみました。

演奏会は、放送部による司会進行のもと、クラシックステージ、ポップステージ、卒業ステージの3部構成で行われ、「南高ヒットパレード2012」などパワーあふれる演奏で会場は大いに盛り上がりました。3年生にとっては高校生活3年間の成果を発表する場であり、涙と笑顔の素晴らしいフェスティバルになりました。



3/18 まちを元気に!げんき市

歩行者天国となった城辺商店街で、まちの元気を集める楽しいスポットを作ろうと、町ボランティア連絡会による「第8回げんき市」が行われました。当日はあいにくの雨模様でしたが、ストリートライブやまちの魅力を再発見!展、オープンカフェ&屋台、アーティスト展、ふれあい市場、商店街ワゴンセールなど盛りだくさんのイベントで賑わいました。

3/24 親と子の笑顔が輝くように!!ありんこくらの催し

一本松交流促進センターで、障害のある子の親と支援者の会「ありんこくらぶ(宮崎和友会長)」による「第14回ありんこくらの催し」が行われ、多くの方が参加しました。

今回の催しでは、宇和島市津島町出身で、下関市で小児科医を開業されている金原洋治先生を講師に「親と子の笑顔が輝く町に～障害がある子の存在意義を考える～」と題した講演会が開催されました。金原先生は、幼い頃にポリオを罹患され養護学校を経験されており、また、医師になってからも障害のある子どもたちと関わった経験があることから、医療・福祉・教育の連携が絶えずなされるよう努力されています。その経験をもとに、「多くの人々の幸せを考えての活動も大切だが、障害が重く支援が困難な、たった一人の幸せを考えて新たな支援を作り上げていく取組が結果的に世の中を変えていくと思う。」と熱く語っていただきました。

